

FMV シリーズ

電源制御ボックス（FMRP-203） はじめにお読みください

はじめに

このたびは、弊社の電源制御ボックス（FMRP-203）（以降、本製品）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本紙には、本製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に本紙をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

2007 年 8 月

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。
また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となりますのでご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造終了後 5 年です。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

注意

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。本製品を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるように要求されることがあります。

耐用年数について

本製品を安定した状態でご使用になれる期間（耐用年数）は 5 年です。これは以下の条件でご利用いただいた場合を想定しています。耐用期間は、設備環境、使用頻度により大幅に変動します。

- 使用環境温度 25 ℃

電源制御ボックス（FMRP-203）はじめにお読みください

本製品に接続可能な機器は富士通パソコン製品のみです。
故障の原因となりますので、一般家庭用電気製品や上記以外の機器には接続しないでください。

本製品は日本国内仕様であり、海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。

本製品には、" 外国為替及び外国貿易法 " に基づく特定貨物が含まれています。したがって、本製品を輸出する場合には、同法に基づく許可が必要となる場合があります。

本製品は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じことがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。（社団法人電子情報技術産業協会のパソコン用コンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

梱包物を確認してください

本製品をご使用になる前に、次の物が梱包されていることをお確かめください。万一、破損や足りない物がございましたらおそれりますが、ご購入元にご連絡ください。

- 電源制御ボックス（FMRP-203）本体
- 保証書
- はじめにお読みください（本紙）
- CD-ROM（ドライバーズ／マニュアル CD）

本製品添付の CD-ROM について

本製品添付の CD-ROM には、次のソフトウェアとマニュアルが格納されています。
本紙以外のマニュアルについては、本製品添付の CD-ROM 内の「manual」フォルダに格納されています。
各マニュアルをご覧いただくには、Adobe Systems社のAdobe® Reader® の最新版が必要です。

- 電源制御エージェントソフト
本製品を使用して電源制御を行うためのソフトウェア。
- 取扱説明書
本製品の正しい操作、および取り扱い方法を説明しています。
- 電源制御エージェントソフトスタートアップガイド
電源制御エージェントソフトのセットアップ方法、および設定方法を説明しています。
- オペレーションガイド
本製品の詳細な機能動作と設定方法、および操作方法を説明しています。
- コマンドリファレンス
本製品をコマンドラインで設定、操作する方法を説明しています。

表記について

■警告表示について

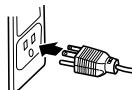
本紙では安全上の注意点を、以下のマークとともに表示しています。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	○で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■電源プラグとコンセント形状の表記について



本製品の電源コードの電源プラグは「平行 2 極接地極付プラグ」です。接続先のコンセントには「平行 2 極接地極付プラグ（125V15A）用コンセント」をご利用ください。

本文中では、次のように略して表記します。

名称	本文中の表記
平行 2 極接地極付プラグ	電源プラグ
平行 2 極接地極付プラグ（125V15A）用コンセント	コンセント

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
→	参照ページや参照マニュアルを示しています。

■警告ラベル／注意ラベル

本製品には警告ラベルおよび注意ラベルが貼ってあります。

警告ラベルや注意ラベルは、絶対にはがしたり、汚したりしないでください。

安全上のご注意

△警告



- ・本製品のカバーは取り外さないでください。
本製品内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。



- ・本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。



- ・本製品を落としたり、カバーなどを破損したときは、本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。



- ・本製品をお客様ご自身で改造しないでください。また、マニュアル等で指示がある場合を除いて分解しないでください。
感電・火災の原因となります。
修理や点検などが必要な場合は、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。



- ・電源プラグは、コンセント（AC100V）に直接かつ確実に接続してください。また、タコ足配線をしないでください。
感電・火災の原因となります。



- ・梱包に使用している袋類は、お子様の手の届くところに置かないでください。
口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。



- ・次のような場所に、設置および保管することは避けてください。
 - ・屋外
 - ・極端に湿気の多い場所や、ほこりの多い場所
 - ・腐食性ガスや、塩分のある場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・火花や発熱体に近い場所
 - ・極端な高温下や低温下、または温度変化の激しい場所
 - ・振動、衝撃の加わる場所
 - ・雨風の吹き込む場所



- ・本製品の電源プラグに、ドライバーなどの金属を近づけないでください。
火災・感電の原因となります。



- ・電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると電源ケーブルを傷め、感電・火災の原因となります。
修理は、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。

- ・電源ケーブルや電源プラグが傷ついている場合は使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
- ・雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで本製品やケーブル類に触れないでください。またケーブル類の接続作業は、落雷の可能性がなくなるまで行わないでください。落雷の可能性がある場合は、あらかじめパソコン本体の電源を切り、その後電源コードをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外しておいてください。
落雷による感電・火災の原因となります。
- ・電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、電源ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因となることがあります。
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。
- ・電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差しこみ、不完全な接続状態で使用しないでください。
火災・故障の原因となることがあります。
- ・開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
感電・火災の原因となります。
- ・本製品の上や周囲に、花びん・コップなど液体の入ったものを置かないでください。
水などの液体が本製品の内部に入って、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- ・本製品の通風孔に棒状のものや指などを入れないでください。
感電やけがのおそれがあります。
- ・日常点検以外の保守については、お客様ご自身では行わないでください。
「お問い合わせ先」（→ P.7）またはご購入元までご連絡ください。お客様ご自身で行うと、感電のおそれがあります。
- ・上に乗ったり、物を置いたりしないでください。
けがや転倒のおそれがあります。
- ・本製品は重量物です。取扱いには十分ご注意ください。
本製品を取り出す時や設置する時は、水平、かつ平らな場所で行ってください。
また、転倒や落下等の事故がないように十分ご注意ください。
- ・本製品の多段積み設置はしないでください。
感電や故障のおそれがあります。
- ・本製品は日本国内での使用を目的に製造されています。
海外でご使用になると電源・使用環境が異なり、故障の原因になるおそれがあります。

電源制御ボックス（FMRP-203）はじめにお読みください



- ・本製品を移動する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続機器のケーブルなども外してください。作業は足元に充分注意して行ってください。
電源ケーブルが傷つき、感電・火災の原因となったり、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



- ・電源ケーブルを束ねた状態で使用しないでください。
発熱して、火災の原因となることがあります。



- ・本製品を布などでおおったり、包んだりしないでください。設置の際は本製品と壁の間に10cm以上のすき間をあけ、通気孔などの開口部をふさがないでください。また、通気孔が目詰まりしないように、掃除機などで定期的にほこりを取ってください。
内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



- ・計画停電時や電源プラグを抜く時は、本製品に接続されている機器の電源がオフ状態であることを確認してください。
本製品が起動状態（本製品前面の AC100V OUT 1～2 が点灯の状態）のまま、分電盤のブレーカを切ったり、電源プラグを抜くと、本製品からの AC 出力も切断されます。

使用上のご注意

△警告



- ・本製品前面の ON/OFF スイッチは強く押さないでください。
無理な力を加えると、破損の原因となります。

設置場所について

本製品添付の CD-ROM 内、『取扱説明書』→「設置場所について」をご覧ください。

接続する

本製品添付の CD-ROM 内、『取扱説明書』→「接続する」および「接続形態」をご覧ください。

電源制御エージェントソフトのインストールについて

本製品を使用してパソコンの電源制御を行うためには、「電源制御エージェントソフト」のインストールが必要です。
「電源制御エージェントソフト」のインストール方法については、添付の CD-ROM 内の『電源制御エージェントソフトスタートアップガイド』を参照し、手順に従ってインストールしてください。

本製品の廃棄

本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

□ 法人・企業のお客様へ

本製品の廃棄については、弊社ホームページ「IT 製品の処分・リサイクル」(<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html>)をご覧ください。

お問い合わせ先

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合や、保守作業を依頼する場合は、ご購入元にご確認いただくか、以下それぞれのお問い合わせ先にご相談ください。

* 故障・修理に関するお問い合わせ先

- 「富士通ハードウェア修理相談センター」
 - ・ 通話料無料 0120-422-297
 - ・ お問い合わせ時間 9:00～17:00（土曜、日曜、祝日および年末年始を除く）

* 技術的なご質問、ご相談のお問い合わせ先

- 「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」
 - ・ 通話料無料 0120-950-222
 - ・ お問い合わせ時間 9:00～17:00（土曜、日曜、祝日を除く）

- ・ おかげ間違いのないよう、ご注意ください。

- ・ 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。

お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。

- ・ システムメンテナンスのため、お問い合わせ時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

FMV シリーズ

**電源制御ボックス（FMRP-203）
はじめにお読みください**

B5FY-8181-01-00

発行日 2007年8月
発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

-
- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
 - 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
 - 無断転載を禁じます。
 - 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。